



求められる主体性を高めるために

校長 浅見 正史

生徒の皆さん、そして、保護者の皆様、入学・進級おめでとうございます。

4月8日は、入学式と始業式を行い、新しい生徒や教職員を迎え、生徒461名と教職員51名でスタートを切ることができました。一期一会、新しい仲間、新しい先生との出会いを大切に、一人ひとりが大きく成長できる1年にしたいと願っています。



第78回 入学式

生徒の皆さん、本校の学校教育目標は「輝く命 生きる力」です。これからの時代に生きる力を身に付けるために、何事も主体的な言動が必要となります。主体性とは、自分の意思や判断において、自ら責任をもって行動することです。なぜ、主体的な行動が必要なのか、しっかり考えてみてください。

主体性が大切であることを強調した考え方の1つが、世界的名著である『7つの習慣』（スティーブン・R・コヴィー博士）に書かれています。「主体性を発揮することとは、自分の人生を自ら選択し、自ら責任をとるということである」と定義されていて、責任とは「自分の身に何か起きた時、それにどう反応するかを考える能力のことである」という考え方です。現代が不確実性の高い状況にあることから、何が起こるか先の見通しが立たない中で私たちが生きていくには、主体的に時代の流れに合わせて考え方や行動を変えていかなくてはならないと思います。

これからは、為すべきことに対する責任感、学力や生活力を高めるための実行力、様々な角度から新たなアイデアを考え出す提案力等が求められていくと思います。



大宮東中 中庭の桜

新たな年度を迎え、生徒たちが目標をもち、輝く学校生活を送れるよう、教職員一同、心と力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様及び地域の皆様には、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。